

6月の研究 I 部セミナーのお知らせ

日本テクニカルアナリスト協会
研究 I 部

今般、業界でも著名な慶應義塾大学ビジネス・スクール ケースメソッド授業法研究普及室の竹内伸一氏をお招きし、日本テクニカルアナリスト協会(NTAA) 研究 I 部で下記の通り、講演会を開催することになりました。

今回は、皆様のご関心の高い、ビジネス・スクールで実践されている『ケースメソッドで学ぶとはどういうことか?』について語っていただきます。個人投資家や機関投資家をはじめとしたテクニカルアナリストや、ケースメソッドを通じた効果的なディスカッション方法等を学びたいという方々にご参加いただき、知識、見聞を広げ、少しでも投資力、企業分析力、ディスカッション力の向上につなげていただけたらと思います。また、講師へ直に質問がある方や名刺交換をされたい方など、ネットワーク作りの機会としてもご活用ください。

【講師からのメッセージ】

慶應義塾大学ビジネス・スクールの竹内です。私が研究・実践している「ケースメソッド」は、ケース教材をもとに参加者が相互にディスカッションして学ぶというユニークな教育方法です。この教育方法は米国ハーバード・ビジネス・スクールで生まれ、日本では慶應義塾大学ビジネス・スクールなどの経営教育機関で採用されている他、近年ではその実践領域を経営教育以外のプロフェッショナル教育にも広がっています。

本講演では、ケースメソッドによるテクニカルアナリスト育成の実現性に一歩踏み出す新しい機会になると思いますので、お気軽にご参加ください。ビジネス・スクールで行っている授業や、ケースメソッドそのものに興味をお持ちの方々のご参加も歓迎します。

日 時 : 平成27年6月9日 (火) 18:30~20:00
テーマ : 「長期テクニカル分析の深化のためにケースメソッドを学ぶ」
講 師 : 竹内 伸一氏
慶應ビジネス・スクール
会 場 : 東京都千代田区神田東松下町47-1 日本マンパワービル
会 費 : 会員:無料、非会員:3,000円

今回の会場は、日本マンパワー本社ビル(JR神田駅)です。

お間違えのないよう、お越しください。

会場 地図

<http://www.nipponmanpower.co.jp/map/details.php?id=DHKTIG55>



講師プロフィール：竹内 伸一（たけうちしんいち）

慶應義塾大学大学院経営管理研究科 ケースメソッド授業法研究普及室 特任准教授。博士(教育学)。株式会社ケースメソッド教育研究所代表取締役。

専門領域であるケースメソッド教育には、教育学と経営学の両面からアプローチしている。マツダ株式会社、筑波大学大学研究センター客員研究員、東レ経営研究所特別研究員等を経て現職。

著書：『次世代スクールリーダーのためのケースメソッド入門』、
『ケースメソッド教授法入門－理論・技法・演習・ココロ』など多数

論文：『能動的学修を可能にするケースメソッド教育の実現過程－高等教育の事例から－』
『ケースメソッド教育の実践を支える組織的サポートに関する研究－ハーバード・ビジネス・スクールと慶應義塾大学ビジネス・スクールの事例から－』など多数

【テクニカルアナリスト会員の皆様へ】

ケースメソッドというMBA的手法を学ぶことで、幅広い視野を獲得し、また、一つのテーマ・ケースをディスカッションなど通じて、多角的な視点からテクニカル分析の実践力をアップさせることで、投資のパフォーマンスの向上につなげることが可能だと思われます。

なお、現在、研究Ⅰ部では、テクニカル分析力のアップのため、MFTAによる会場の皆様とのディスカッション形式のセミナーを強化し、実施しております。本セミナーに続き、6月12日はMFTAで、かつ当協会の理事である古城氏を研究Ⅰ部にお招きし、Kチャートをもとに会場の皆様と自由にディスカッションをしていただく予定です。そのような自由なディスカッションを通じたセミナーを皆様にとって、より実りのあるものにしていただくためにも、竹内先生のケースメソッドのセミナーにふるってご参加ください。